

踏み出す勇氣 全国へ

生活体験作文発表 全国大会出場！ 2年連続



10月9日(日)に、熊本県立劇場で定時制・通信制文化大会が開催されました。県内の定時制通信制高校に通う生徒たちが発表や展示を行う行事です。本校は展示発表の部で、観月会(句会・歌会)で詠んだ優秀句・歌の披露や授業で作成した金屏風、ネクタイ、コラージュなどの展示をしました。生活体験発表の部では、4年生の甲斐静香さんが「踏み出す」という題目

で、周りの人の力を感じながら様々なことにチャレンジできるようになった自分の変化や成長について堂々と発表しました。審査の結果、11月に行われる全国大会に県代表として出場することが決定しました。荒尾・岱志高校としては2年連続の全国大会出場となります。全国大会でも多くの人の胸をうつ発表となることを期待しています。



ステージ発表



荒尾・岱志高校 展示の様子



みんなで「ハイ、チーズ！」

荒尾・岱志高校
定時制便り

2016年度
第4号
編集・発行
荒尾・岱志高校
定時制



踏み出す

四年 甲斐静香



いつもありがたう。あなたのおかげでずいぶん楽になった。高齢者のお世話をするデイサービス施設でマッサージをしていて、利用者さんたちが声を掛けてくださいます。それだけで心があたたかくなって、力が湧いてきます。早いもので、この施設で働き始めて十二年。人と接することが苦手で、何にも長続きしないと思っていた私がこんなに頑張れるなんて、自分でも不思議に思います。

私は、小学六年生の時、人間関係のもつれから学校に行けなくなりました。登校の準備を終え、玄関から出ようとすると足が動かさない。そのような日々が続きました。中学校へ入学したものの、輪に入ることができず、登校は長続きしませんでした。友人が毎日迎えに来てくれましたが、出ていけません。動かない私を何とか登校させようとする母。とてもつらそうな顔をしていたのを覚えています。

結局、不登校になり、教室にはほとんど入りませんでした。卒業式にも出ず、進路も全く決まっていりませんでした。卒業後、どうしたらいいかわからないまま毎日家を過ごし、時間だけが流れていきました。

十七歳になったある日、母は私をデイサービス施設に連れてい

き、所長さんに、「この子を働かせたいだけじゃないか」と言いました。突然の出来事に、私はポカンと固まってしまいました。しかし、このままじゃいけないという思いもあつたのでそこで働くことに決めました。私は母のひと押しで新たな一歩を踏み出したのです。

デイサービスの一日は、玄関でのお迎えから始まります。マッサージや体操、昼食、ゲーム…。夕方のお見送りまで、コミュニケーションが欠かせません。人見知りな私が一番苦手とすることです。なかなか出来ずに叱られることもありました。体力的、精神的にきついたりもしますが、私はこの仕事を一日も休んだことがありません。利用者さんのあなたに会えるのが楽しみよ」という言葉が頭から離れないからです。自分を受け入れ、必要としてくれる。それは驚きであり、大きな喜びでした。

仕事にも慣れた頃、所長さんと母から高校進学を勧められました。でも、私は「学校」と聞くと不安になったし、チャレンジすることへの恐怖もあつたので何年もこぼんでいました。

しかし四年前、私は定時制高校への進学を決意します。きっかけは職場の仲間の一声でした。彼女は、「一緒に学校見学に行こうか？」と言いました。その時、なぜかすんなりと「うん、行く」と答え、彼女と学校見学に行きました。こうして私は定時制高校へと踏み出したのです。

進学は決まりましたが、入学前はとても不安でした。仲良くできる人はいるだろうか。また一人ぼっちになったりしないだろうか。しかし、その不安はどんどん消えていきました。お疲れさん、仕事どうだった？とやさしく迎えてくださる先生方。個性豊かなクラスメイト。自分の居場所だと感じられる教室。仕事で嫌なことがあつた日でも、学校に来れば笑顔になれる。

生徒会にはたくさんの方がいます。準備の時はいつも不安です。しかし、仕事を終えた時の充実感、達成感はとても大きなものです。この経験の積み重ねは私の自信にもつながっていききました。

私は仕事も、高校進学も、生徒会活動も誰かのひと押しをきっかけにはじめました。そのおかげで、皆さんのものを手に入れたい。感謝されること、信頼されること、大事な仲間。迷いながらも踏み出すと決めたことについて、私はとても良い決断をしたと思っています。友人のさそいがあつてもドアの前で動けなかった過去の私。誰かのひと押しを大きな力として踏み出す。大きな変化であり成長だと思っています。私はこれからも悩んだり、足がすくんだりするかもしれませんが、それでも私は、周りのあたたかい力を感じながら、力強く足を踏み出し、生きていきたいと思っています。